

令和6年度 学校関係者評価記入シート

学校法人クラレット学院

認定こども園うみのほし幼稚園

評価実施日: 令和7年7月10日

関係者評価委員 氏名	令和6年度父母の会役員 高山 温子 富井 彩香 学校法人評議員 市井 博子
作成者(まとめ)	学校法人職員 片岡 実

① 自己評価について(取組・達成状況、今後の課題設定の適切さなど)

総論 令和6年度の自己評価は、年代ごと「教育目標に沿って」「保育を振り返って」に区分し、それぞれ評価と課題を挙げている。また運動・音楽・図書・自然・食育の分野ごとに評価と課題の整理ができています。これらを教員が共有し、課題の解決に向け継続して取り組むことを期待します。

教育目標 ①「大好きを感じよう」(心の教育)

- ・園長先生、担任の先生、補助の先生、前の担任など、先生みんなが、子どもに目を向け、声をかけていて、子どもは愛されていると感じることができている。
- ・子どもだけでなく、親も幼稚園が大好きだ。
- ・子どもには「大好き」を言うだけでは伝わらない。一人一人に愛を持って接してほしい。

教育目標 ②「やってみたいの種を育てよう」(主体性・共主体)

- ・子どもたちがやりたいことを自ら考え実行することは、主体・共主体の観点からも、成長につながる取り組みで評価できる。
- ・意見をはっきり言える活発な子どもだけでなく、みんなの前で意見を言えない子もいる。そういう子の意見もしっかり引っ張り出してほしい。

教育目標 ③「いのちを守る」(安全)

- ・訓練数も多く、状況を変えて取り組んでいて、引き続き取り組んでほしい。
- ・人形劇を使ったお話は、楽しく身近なことと受け止めている。今後も継続してほしい。
- ・担任不在時の訓練や、抜き打ち訓練も効果がある。

② その他、園に対するご意見・ご提案等ございましたらお聞かせください

- ・小学校にあがって、あらためて幼稚園のありがたみを感じている。子どもだけでなく親としての成長も支えていただき感謝している。
- ・子どもも親も、幼稚園が大好きだ。この思いを大切にしたい。
- ・子どもは何年たっても園で大事にしてもらったことは覚えている。一人一人を大切にす保育教育をこのまま継続してほしい。